B-4「日本の森林について考えよう」

～森林を元気にするサイクル「植える、育てる、使う」を学ぼう～

講義担当：株式会社オカムラ

講座対象者	■小学校低学年　■小学校中学年　■小学校高学年 □放課後施設利用児童　□中学生　□高校生　□大学生　□地域一般		
授業活用例	社会、家庭、総合、自然環境保全、職業(林業)についての学習前後等		
関連のある SDGsのゴール	12, 13, 14, 15	オンライン授業	□可　■不可
対応可能曜日	■平日　□休日　□その他(　　曜日)		
対応時間	平日 9 時～16 時		
年間実施上限数	3-6 回程度		
講座実施方法 ※(　)は場所等	■講義(　普通教室など　　) □ワークショップ(要相談　　) □自然体験(　　)		
講座所要時間	45 分(調整可能)		
実施条件、必要な準備等	・プロジェクターとスクリーンまたは、TV画面のご準備をお願いします。		

講座内容

◆授業のねらい：(評価：知識・技能)「持続可能な社会づくり」の担い手（change maker）になるための“課題「人を取り巻く環境に関する」への気づき”。

自然や社会は「多様性」があり「相互に関わりあい」支えあうことで成り立っている。

そして資源には「有限性」があることを知ることにより、これから自分たちのすべきことを考えるきっかけとする。※SDGs と関連づけて授業をすすめることが可能です（ご相談ください）

1．こんにちは、オカムラです

ねらい：何の会社かな？当社製品を写真などから身近に感じてもらう

2．森ってどんなところ？　（5分）

ねらい：森とは何か、森についてイメージをふくらませ、身近に感じてもらう

・森林のはたらきについて知る

3．日本の森と世界の森　　（5分）

ねらい：世界の森の現状を知る。※資源の有限性、物流による CO2 排出の現状

・クイズで考えよう！日本の木材はどこから輸入しているかな？

4．日本の森と守り方　　（15 分）

ねらい：日本の森の現状を知り、森と、人間の生活は「植え、育て、使う」サイクルが重要だと知る

・森の手入れ（間伐など）と成木までの流れを模型で見てみよう！

5．家具に使われる木の工夫　（１５分）

ねらい：木の利用方法とその工夫を理解する

・教室のイスや机に使われている木にはどんな工夫があるかな？　実際の材料を見てみよう、触ってみよう！

6．身近にある木を使ったもの、まとめ　（5分）

ねらい：身近な木製品にも、木が工夫されて使われていることに気づく。

・今日から森のためにできること、感想を述べさせることで、40 分の振り返り

問合せ先（㈱オカムラ　サステナビリティ推進部　Tel: 045-522-2338　担当　遠藤）